

第4回大空地区義務教育学校準備協議会議事要旨

日時 令和元年10月21日（月）19：00～

場所 大空中学校2階多目的ホール

1 開会

会長 只今から、第4回大空地区義務教育学校準備協議会を開催させていただきます。

本日の協議会の状況は、事前に会議の欠席のご連絡はいただいておりますが、開催にあたりまして、小林委員、廣江委員、河尻委員、佐々木委員、高堂委員の到着されていない状況でございます。委員18名中13名の委員がご出席していただいておりますので、協議会設置要綱第6条第2項により成立しておりますことをご報告させていただきます。

本日の議題ですが、お手元の会議次第のとおり予定しております。

次に、本日使用いたします資料について、確認させていただきます。

事務局 **【資料の確認と修正資料の説明】**

会長 事務局から説明ありましたが、資料が不足している方がいらっしゃいましたらお知らせください。

委員全員 ありません。

2 議題

(1) 第3回大空地区義務教育学校準備協議会の会議結果について

会長 それでは、次第2議題に入ります。

議題の(1)第3回大空地区義務教育学校準備協議会の会議結果についてを議題といたします。それでは、事務局説明願います。

事務局 **【資料17-1、資料17-2の説明】**

会長 それでは、ただいまの説明について。ご質問やご意見がございませんか。

委員全員 ありません。

会長 では、ご承認いただいたということで、議事録を公開させていただきます。

他に意見等が無ければ、第3回準備協議会の会議結果について終了いたします。

(2) 大空地区義務教育学校の校名選定について

会長 次に、議題の(2)大空地区義務教育学校の校名選定についてを議題

といたします。それでは、事務局説明願います。

- 事務局 【資料18の説明】
- 会長 それでは、ただいまの説明の中で、アンケート結果などについて、ご質問はございませんか。
- 委員全員 ありません。
- 会長 意見などが無ければ、次に、この協議会として、校名を選定します。まず、ご確認させていただきませんが、皆さんから校名についての提案をいただき、その後、校名候補を絞って議論を行い、意見が出尽くしましたら、決を採って、校名を選定したいと考えています。そのような進め方に関してご質問やご意見はございませんか。
- 委員 意見ではないですけど、前回の協議会に参加いただいた委員の得点の表をもらいますが、私にはその得点がわからないので、教えてもらいたい。
- 会長 65点の校名の中から10点に絞り込む作業を行った話ですか。
- 事務局 それでは、資料18の表の上から説明していきます。ひらがなの「おおぞら義務教育学校」、5得点、順位は6番目。次に「大空義務教育学校」29点、順位は1番。続いて、ひらがなの「おおぞら学園義務教育学校」は、6点、5位です。漢字の「大空学園義務教育学校」は、25点、2位です。「大空小中義務教育学校」は、5点、6位。「おおぞらの森義務教育学校」は、5点、6位です。「大空の森義務教育学校」は、7点、4位。「帯広の森義務教育学校」は、2点、9位です。「新星大空小中学校義務教育学校」は、2点、9位です。最後に、「空の森義務教育学校」は、9点、3位です。
- 会長 よろしいでしょうか。
- 委員 はい。
- 会長 その他、ご質問、ご意見等ありませんか。
- 委員 資料17-2で、絞り込まれた校名候補がありますが、児童生徒から0票の「おおぞらの森」は、今回の票でも6位と点数が低かったので、その結果も載せておいた方がいいと思います。10校くらいは必要でしょうか。
- 会長 全部の学校を載せる意味ということです。
- 委員 載せてもいいですが、児童生徒の票が0というのは珍しく、候補が多いと皆さんが迷うから、載せなくても良いのではないかと思います。
- 会長 協議会の中で10候補に絞った後、子ども達が投票したところ、結果的に、0票だったということです。
- 事務局 第4回目の会議の中で、1つに絞り込むということで、全ての候補は

載せていますが、最終的に一つにまとめるようなイメージで、皆さま方にご協議していただいて、先ほど、会長からお話いただいたと思いますが、校名を絞って議論をいただいて、決を採って、校名の選定をお願いするものです。

- 委員 資料 17-2 は、もう出ているニュースですか。
- 事務局 これからニュースとして出す予定です。表のページでは、絞りこまれた候補として 10 点の校名があり、裏ではすべての公募の校名になっていて、全部の校名は出したいと考えています。
- 会長 色々と校名を考えた子どもがいる。地域の方には慎重なご意見があるとは思いますが、結果として、お示ししたいということで載せますので、ご理解いただければと思います。その他、ご質問、ご意見ございますか。
- 委員 1 点だけ、わからないことがあるのでお聞きします。義務教育学校の定義によると、小学校中学校とも言えなくなります。そうすると、ここに出てくる「小中学校」はその定義から外れると思います。10 校の中に選ばれていますけど、最終段階では外さなければだめなのかと思いますが、その辺はどうでしょうか。
- 会長 小中学校と義務教育学校は違うものではないかという認識で、この候補としていかがなものかということですね。
- 委員 義務教育学校ができたところ、(中学 3 年生が) 9 年生になって、初等科 4・3 年や中等科となっていくので、この会で小中学校としたら、今までと同じように小学校と中学校にしないとだめとなります。だから、その辺がどうなのでしょう。
- 会長 アンケートの中で 27 票集めていて、非常に人気のある校名ではあると思いますが、カテゴリーとなった時のご指摘でございます。意見としては尊重しつつも、この会議の中で選定の対象としていいのというご指摘です。
- 事務局 そのようなご意見を持たれながら、校名のご提案をしていただければと思います。
- 会長 ここに出されたものや票数等の部分、また、小学校、中学校のそれぞれの票数を考えながら、委員の方が考えたご意見をお寄せいただければと思っていますので、よろしくお願ひします。
- では、お話したとおり、校名につきまして、校名の提案、その理由を委員のみなさまから、お話しをお願いします。なお、校名につきましては、漢字、ひらがな、両方の候補がある場合、どちらかがわかるようにご説明も合わせてお願いします。
- 委員 これからフラットで話し合いをしませんかいうように、私には聞こえ

ます。この資料の子どものアンケート結果でも、前回の協議会でのアンケートでも、2つの学校名がかなり断突に多いです。意見を尊重する観点からは、10校全部フラットに意見を皆さんから聞くのではなくて、私は、2校に絞って話し合いをした方がまとまると思います。

会長

まず入口のところで、無理に10校からではなく2校に絞った中でのご意見とした方が、より決め方としては妥当ではないかというご意見です。決め方の部分で、関連してございますか。これまでの事務局側からの説明でも数は尊重されるべきですが、数が多いからそれがそのまま決定ではないということは、これまでも説明があったと思います。協議会で、これから1人1人にご意見をいただくこととなりますが、2つの校名に絞り込んだ形のご意見として、最終的に意見を出尽くしたところで裁決という形になりますので、広く意見を伺うというのは、大事なことと思いますが、ご意見を頂戴してもよろしいでしょうか。

委員

絞ってもよいのですが、委員が言われたように、例えば、意見を出して、小中学校という校名は妥当ではなく、義務教育だったらいいという理由付けが必要だと思います。例えば、1番多い94票の「大空」と、2番目の「大空学園」の2つだけを協議しても、ニュースにはこれだけに絞りましたと書いて、理由付けを聞かれた時に、義務教育ということばで小中ということばは省いたなどの理由付けができるかと思いました。だから、これだけのノミネートされているものに対して、2つに絞らないで、ある程度色んなことを言っていけば、この校名は必要ないなど、94点を取っている「大空」がいいなどの理由付けが必要だと思います。

会長

関連してございますか。

委員

今、委員がおっしゃったことはその通りだと思いますが、前回、このペーパーにまとめられた時に、私どもが言いたいことや、なぜこの校名を選んだのか理由を書き出して出しました。また同じ話をするのかという感じがします。それとも前回の協議会で10校に絞って、そして、子ども達にアンケートを行って、結果が詰まって、ここまで進んでいます。進んでいる中で、これらの方向性をどのようにするのか、また、みんなにそれぞれ意見を聞くということよりも、ステップアップしていかないとはいけません。だから、委員がおっしゃったように、あとで、協議会として説明のつくように、この時点では見方の違う、視点の違うものを皆さんに求めたらいいと思いました。ここまで進んできた結果を、この段階で考え方としてもう一度みんなに聞くという形ではない方法ということをお願いしたいのです。

委員

だから、ある程度絞った中で、話し合いをした方がいい。なぜかと言う

と、前回の時に、新しい校名が出て、投票して多い順に決めました。今回の小中学生の中では、多い少ないがありますが、どこかで線を引かないと、みんな似ていたような校名なので、全部の校名について話し合いをしていくと、なかなか決まらないと思います。ですから、基準として、票をこれだけ取った上位の中での話し合いをした方がいいのではないかと思います。そうしないと、委員が言ったように、この前と同じような話をもう一度行わなければならないと思います。時間ばかりが掛かって、決まるものも決まりづらいと思います。

会長

関連してございますか。

この会の中の上位10校の序列と、子ども達のアンケートを取った並びとは必ずしも一致しておらず、極端に変わっているものもあります。子どもの意識と違いやずれとかがあるところは、非常に面白いと私は思っていました。そう考えた時に、数字の重みを、みなさんは大きく受け止めているのではないかと思います。おそらく、協議の中で、本当に票数が少ないもの、支持がないものを主張される委員は、勇気がいることになると思います。票を尊重しながら、ご自身が考える時に、極端に多い2つの校名については、無条件で有力な候補になるとは思いますが、3番手、4番手、5番手を絞り込む時に、どこまで絞り込めるのが難しいのではないかと思います。

委員

例えば、この票数からは3番目の「新星大空小中学校」となりますが、委員さんが言ったように小中学校を付けるのがおかしいという定義であれば、除外していくなどを決めていかないと、いつまでも、「私はこれがいい」という話もあると思います。子ども達が選んだ、住民の方々が選んだものの中にはあると思いますが、どこかできちんと線を引いておかないと絞りづらいのではないかと思います。

委員

色々とお話をいただいて、方向性が見えてきたという気がしながら伺っておりました。「小中学校」というお話ですが、小中学校は確におかしいですが、名前としてあるだけで、小中学校という定義ではなくて、校名の中に含むことが果たしてだめなのかとなれば、そうではないと思います。票数は、目で見てわかっていて、これだけ支持を受けている学校名だから、親しまれやすいということも理由になるかと思しますので、そういった理由をいただきながら、これを押しますとお話をいただければと思いますが、いかがですか。

会長

これまで、委員に話していただく前に、小中学校の是非や、票数についてのご意見等をいただいて、選定に向けての考えを整理する手がかりになっていると思います。これまでは10校を選びましたが、選ぶため

の自分の考えだけだったのが、今度はみなさんの意見を伺いながら、絞り込みに入るというラインに立っていると思いますので、これはこういう理由でこうだという、新しい気づきが、それぞれの委員の中に出てくると思いますので、少し議論いただければと思っています。なにせ校名なので、顔にもなりますので、一定程度の時間をまさに準備が必要と考えたりはしますが、よろしいでしょうか。副委員長からもお話はありましたとおり、方向性的な部分は、かなり色濃くみなさんに知っていただいたと思います。

委員 確認ですが、今日場で1校に絞り込む。そうであれば、アンケートを取った目的は何かというと、民意をより広めようというためにアンケートを取るとします。したがって、多い校名は尊重していかないとならず、もし、票の多い校名がだめだったとしたら、だめな理由も明確にしなければならぬ。1つに絞っていくと、教育委員会、最後、市議会に通して行きますが、そこから変わりえる要素はありません。ここでは、1つに絞って尊重するけれども、教育委員会で多角的に見て、こちらの方がいいということはあるのでしょうか。

事務局 可能性としてはゼロではないと思います。その時には、どのようにみなさま方にご説明しあげなければならないかと考えています。まずは、地域のご意見はできる限り尊重していきたいと考えています。

委員 そうしますと、ここで1校でなくて2校に絞って、この中から教育委員会が判断してくださいということはなり得ないことになりますので、ここで最終的に決めなければならない。

我々も児童生徒のアンケートや、委員の意見を最大限に尊重しながら判断していくことになりますので、上位になってくると思います。見ますと、児童生徒のアンケートは、この1位、2位のこの2つになりますし、我々のアンケートも、1位、2位で、両方一致しています。最終的にどう判断するかを決めなければならない、絞っていくことになると思いましたが、それが民意に反するのであれば、手順として、新たな意見をこういう理由でこういうふうにしましたと言わないとだめだと思います。

会長 これから発言していただくのは、重要な手がかりになると思いますので、みなさんからのご意見をお寄せいただければと思いますけど、よろしいですか。

それでは、順次、お考えがまとまりましたら、学校選定に向けた提案、ご意見を頂戴できればと思います。どなたからでも結構です。よろしくお願いいたします。

- 委員 前回の会議でのアンケートは、児童生徒のアンケートとちょうど一致していて、この2つから絞っていく方が色んな候補がいいという熱い思いがある人は、言っていた方がいいし、この票だけと言いながらも、数字も結構大事だと思うので、その中から選んでいく。それでないと、逆に他を選んだ時に、どうしてこんなに得票数があったのに、こちらを選ばなかったのかという理由を言う方が大変と思います。それでしたら、この2つから絞って決めていっていいと思います。
- 会長 委員は、どちらがよろしいでしょうか。その他のお声を聞かせていただきたいですが、順番に。思いは「大空」、「大空学園」ということになります。区別化、差別化の中で、ご意見をいただければと思います。
- 委員 僕の嫁さんなども大空出身が多くて、「大空」です。子どもも親御さんも大空にいる。結構、「大空」とは言いやすいのです。「大空学園」までいうと、昔から「大空」という愛称もみなさんに知れ渡っているので、「大空」でお願いします。
- 会長 昔からの愛称、馴染みがある「大空」というご意見をいただきました。
- 委員 私も大空出身で、子どもも大空に行っていて、今の委員さんと同じで、「大空」はとても言いやすいのもありますし、「大空学園」も大空が入っていますが、省略して呼んでしまうというところも感じたりして、得点も多いですし、「大空」でいいと思います。
- 委員 私も「大空義務教育学校」が良いと思います。親しんでいる大空という名前、地域の名前を残したいのがあります。アンケートが全てではないとおっしゃっていましたが、アンケートの声を大切にしたいと思います。
- 委員 私は「大空学園」が良いと思います。理由は、得票数を見ると、中学生が64ポイントですが、小学生は大空学園が多いです。中学生は自分の母校にはならず、卒業した後の校名です。これから自分達が入る小学生の意見の方がウエイト高い気がします。それで考えると、小学生は、学園の方が1ポイント多いので決めました。
- 会長 小学校の得票、小・中と分かれていますので、そこらへんも、まとめるにあたっての視点になるかと思います。今のお話のとおり、今の小学校6年生が新校になる時は、中学校3年生。義務教育学校9年生になりますので、そういうところを考えた時に、小学生の指示の高い学校名だということで「大空学園」というご意見がございました。
- 委員 私は、今の時点でもそうですが、前々回に聞いた学園という定義に釈然としていないところがあります。教育委員会では、色んな定義をしゃべっていたけど、ストーンと落ちていないです。だから、私としては、そ

れであれば、学園をなくして「大空」で、それが1番ストレートだし、歴史もあるし、素直だと思います。

会長

学園の定義については、この間も説明がありましたが、その意味合いについてどうもしっくりこないというお話です。であれば、先ほどの中学校のPTAのみなさんからお話があったとおり、同じく歴史のある「大空」というご意見ですね。

委員

はい。

会長

いかがでしょうか。

絞り込まれている形でのご意見ということで5名の方から声をいただいています。今日、お越しいただいたみなさんは大事な決め事ということもありますので、ひとりひとりの意見を大事にしたいので、ご理解をいただければと思います。

委員

私は、前回欠席して、アンケートに参加していません。もし私が前回参加してアンケートを書いたら、多分「大空」と書いていると思います。その理由は、私の子ども達も大空小学校・中学校を出ていて、大空の近くにも住んでいますし、昔からの愛称や親しみもありますから、私は単純に考えて「大空」が良いと考えています。

委員

私も「大空」がいいと思っていますが、理由は色んな人が言ったのもあるし、プラス義務教育学校までフルに使う頻度が高くなる気がします。「大空学園」となると、義務教育学校ということばは、なかなか使ってもらえないというか、意図があって作った学校だから、私は「大空」になると、学校も「大空中学校」は言いやすいですよ。言いやすいというのか、新しい取り組みの学校ということ、多くの方が口にできるという意味合いから考えると、「大空」の方が「大空学園」とつけるよりも、馴染みやすいし、使ってもらえるという気がします。

会長

字面的は長くなりますね。

委員

学園をつければ、義務教育学校はなかなか言わなくなるのではないかな。

会長

学園が省略されてしまうという考えで、言いやすい親しみのあるというようなことですね。

委員

「大空」と「大空学園」で絞られています、先ほどの委員の意見が気になりました。例えば、「大空義務教育学校」に決めた時、教育委員会で、「大空学園義務教育」を最初に例題として持ってきた記憶があります。そこで、みんなで学園をつけるのをやめて、アンケートを取ることになった記憶があって、「大空義務教育学校」を決めても、もしかしたらひっくり返る可能性があるという危惧や可能性もなきにしもあら

ずのように事務局に言われました。例えば「大空」が良いという意見を言っても、教育委員会では「大空学園」を付けたがっているとかんぐっています。私としては、馴染みのある「大空」が良いと思っています。ですが、「学園」は帯広で大きな義務教育学校として小中一緒になるので、都会的な雰囲気を教育委員会がかもし出しているという気がなきにしもあらずと思ってもいます。

委員 関連して、もしも、教育委員会が、そんなことを行ったら大変なことになると思います。

委員 だから、事務局でここの結論が変わる可能性があると言うから、疑心暗鬼になってしまいます。役所としては、そのように言わないとまずいのはわかりますが、委員がおっしゃるように、変えるのであれば、大空学園を最初から持ってきたので学園にして、その時の説明は、どうするのか。変える可能性があるとするれば、そのあたりしかありません。我々の今の議論は、「大空」でまとまりつつあって、委員が指摘したように、「変わるかもしれません。学園が付きました」となれば、我々の議論はどうなるのか。説明は大変だとおっしゃったけど、我々は、どうしようかと一生懸命考えている、我々の会議の雰囲気に対して、ちょっと水を差していると私は思います。

委員 最終的には、議会か市長、どちらが決めるのでしょうか。

事務局 最終的には、議会が決めます。市長が、条例を改正すると提案させていただいて、議会が決めるという形です。

委員 仮に、ここで「大空」と決まり、それを教育委員会から市長に持っていく、市長が学園を付けたいとなれば、それで決まるということもありますか。

事務局 そういうこともあります。

委員 だから、そこで、「もしかしたら」という言い方だったのですね、多分。だけど、ここで「大空」と決まれば、教育委員会がそのままあげていって、市長が烙印を押しつけることはあり得ないと思います。教育委員会で勝手につけたら別でしょうけど。もし、ここで「大空」に決まって、議会で「学園」が付いたら、この会合は、全く意味がないことになります。逆に言うと、そこまで考えて議論していたら、進んで行かないなと思っています。

事務局 私も「ゼロではない」と言ったんですけど、ゼロではない時に、私が協議会にどのように説明したらいいのかと、もの凄く悩みますし、多分、説明しきれないと思っています。

委員 多分、相当、つきあげると思う。

事務局 できないと思っているので、ここで決定されたものは、多分、上がって
いくとは思いますが、委員がおっしゃたように、行政の人間として、
絶対ではないという話しか言えなかったものですから、申し訳なかった
のですが、私も議事録なども含めて、最大限尊重するように、教育委員
会内や市長にも話をしていくことになると思っています。

委員 多分、この発言は議事録に載りますよね。

事務局 もちろん、今のこの話も載ります。

委員 ですから、これで心配ないです。

会長 あくまでも、ここでの会議の役割としては、決して、ないがしろにす
るとか、軽視しているとかではなく、ご意見をいただきながら、ここま
で絞込みをして、最終の詰め段階に来ているということです。ただ、
ここに預けられているのは、決定をするところまでではなく、あくま
でも、そういった部分を総合的に話して選定するところまでが、私ども
の役割と思います。

委員 決定ではないですからね。

会長 当然、ここで協議されたことは、議事録の話でもありましたけど、尊
重されるべきものでございます。ただ、仕組み上、そういったこともあ
りうるという最悪の部分事務局では、想定しながらあらかじめお話を
しているので、決して、ひっくり返すとか、そういうことではありません
ので、そこは誤解のないようにと思います。あくまでも、みなさん1
8名で構成されている委員の意見は尊重されるべきでございますので、
その辺は、誤解のないようお願いしたいと思います。

委員 その他、ご意見いただけていない方、お願いします。

委員 みなさん、「大空」になっていますが、大空に愛着があるからで、「大
空」が悪いという意味ではなくて、私のところは、大空の外から通っ
て、「大空」にはそれほど愛着があるわけではありません。今回、小
中学校が一緒になって、制服も新しくなり、これからの時代に、子ども
達がどのように伸び伸びとしていく名前がいいのかと考えたら、我々の
町内のことばが、一字も入っていないのが残念だけれども、僕は「大空
学園」で行きたいです。なぜかと言うと、子ども達が新しい学生服を喜
びそうな制服に変るし、新規一転。新しいという意味も込めていいと思
いました。ここで名前を少し変えたら、どういう感じになるのかと思い、
「大空学園」がいいかと思いました。

会長 新規一転。そのままの名前を使うのではなく、新しい要素も入れて、
学園とする。

委員 なぜかと言うと、大空の住んでいる方のお子さんだけが来るわけでは

なく、南の森、刑務所の官舎の方もここです。そうなってくると、ここだけで「大空」と決めたいかもしれませんが、少し違う考えを持っていて、制服も変るのであれば、新規一転、名前を変えてみたらいいかなと感じました。

会長 大空地区だけではなく南の森などを含めて、学園がいいのではないかと。

委員 はい。少し不満はありますけどね。もっと違う名前があってもいいかなと思うけど、子ども達もみんな結構選んでいるので、それに合わせてはどうかと思いました。

会長 新しい視点でのご意見ありがとうございます。

その他、いかがでしょうか。

委員 さきほど、「大空」で良いという話をしていますが、ぶれて、少し優柔不断さみです。ここで1校に絞られないのであれば、圧倒的に「大空」が多かったけれど、この校名もあったということで、ここは決定する組織ではないので、2校を教育委員会に持って行って、1番はこれを押すと言えばまとまるのではないかと思います。優柔不断なところがあってはだめでしょうが、1つではなく2つ出していくは、役所としても相談しやすくないですか。

会長 あまり議論が困惑して、先が見えなくなってくるようであれば、むしろ、選定として2個選ぶというお考えです。

委員 私は「大空」だったのですが、役所の方々の立場もあるし、だから、ここは1番を押すけれど、もしかしたら、天と地があるような気がします。

委員 大空か大空学園かの論議があって、日常的な活動ではどうなのかとなると、僕は、結論とすると、どっちでもいいという気がします。例えば、日常的に、ここで「大空」と言った時に、それは学校か地域かわからないで、学校ですと言い返さなければならぬことが起きるかと思ったのです。「大空学園」は、どちらかと言うと全国的に、私立が多いです。私立というのには少し抵抗もあるけど、結論としてはどちらでもよくなっています。そういう心配ないですか。例えば、行政で言った時、大空とは高校のことと聞かれることはないですか。校長先生が言う時は、うちの学校ではと言ったら、小学校のことで、学校と言えいいのか。

委員 私は、今の委員さんが言うようなことがあるから、「大空」の方がいいと思いました。だから、大空となれば、大空義務教育学校になるから、そういう思いもありました。

委員 僕は地域として言いましたが、日常生活ではどうなりますか。その辺からも考えてみても面白いと思っていて、変な話題を出して申し訳ない

ですけど。

会長 日常の表現や会話のやりとりの部分での使いやすさや親しみも含めて考えるには必要ではありませんか。

委員 判断する例でいけば、道内では5校、義務教育学校ができています。大空のように言うのは、トナム学校だけで、あとは計根別なども全部学園です。だからといって、真似するというものではありませんが。

会長 道内には、学園を使用している、義務教育学校が5校という実績がある。1校は学校です。

委員 だからといって、全然知らない地域に行って、何々学園と言ったら、先入観で私立学校と思います。

委員 高校とかは、そういうイメージがありますね。

委員 そうですね。イメージの問題だから。

会長 一度、答えていただいた中で、色々な話を聞いて、再度重ねてお話したい方いらっしゃいましたら、お伺いしたいと思いますけど、いかがですか。

委員 僕は、「学園」押しなので言いづらかったのですが、まずは漢字の大空が残って良かったと思います。以前、ご意見の中で、母校としての大空の名前が消えてしまうのは、残念だというお話がありまして、ひらがなじゃなくて漢字で、しかも大空という文言が残った最後の2つ候補。まだ絞り込んではいませんが、事実上、絞り込んだようになって、残って良かったと思っています。今は大空小、大空中という言い方をしていますが、今度、どんな名前で通称呼ばれるかとなった時に、大空義務教育学校とあまり言わないだろうと思います。大空義務と言うか、大空義務校とか、義務校は変だと思って、大空小、大空中、大空学園の3つが並ぶと、義務教育学校のことを言っている。これは、前の小学校だった時のことや中学校だった時のことを言っているという流れで、大空小、大空中、大空義務教育学校とくれば、大空小、大空中、大空学園。区別として、通称も含めて言いやすい。僕はどちらかと言うと、義務教育学校を取ったほうがいい派ですが、残るという前提なので。通称を考えたり、より親しみを考えたりすれば、「大空学園」と思います。

さきほど、委員がおっしゃった小学生の得票を見ると、そんなに変わらないというのも1つ理由にはあります。もちろん、中学校もアンケート取る前提でやりましたので、中学生の数字をどうでもいいと言っているわけでもありません。小学生はどちらもいいと思っているというのも理由の1つでもあります。以上です。

委員 私も大空学園派です。理由としては、委員が言ったとおりですが、俗

称として子ども達が親しみや愛着を持って使える方がいいと思いました。例えば、小学校1、2年生の低学年が大空義務教育学校ですと言いきれるかと考えたりして、それだったら、俗称で大空小、大空中とこれまで使っていたので、継承できる大空学園の方が言いやすいと考えました。以上です。

委員

自分が言いたいことを、みなさんがおっしゃられているので、似たような話になります。中学校の得票数がズバ抜けて「大空」が多いですが、委員がおっしゃっていたように、今回、得票した中学生は100%誰も入らない。そう考えると、投票してくれた小学校の数字を見る中で、大空と大空学園で大空学園が少し多いということ、自分も気づき、これから入る、今の子達が「大空学園」を選んでいるのなら、それを優先した方がいいと思いました。

さきほど、大空以外のところから来ているという話もあり、通学の約半分が違う地区です。南の森や刑務所の方面からの方が約半分以上いる状態なので、決して、大空だけではないことも考慮した方がいいと自分も思います。そういう意味では、新しい学校、言いやすい学校ということで、「大空学園」もありと自分は感じましたので、「大空学園」を押したいと思います。

委員

はい。私も、何回も揺れて、みなさんの話を聞いていると、大空を選ぶ人は慣れ親しんだり、子ども達が「大空」だから、私はもちろん大空で、子ども達のそういう言葉で、「大空」と思っています。各委員、そして、校長先生や教頭先生の話、新しい大空に来た人、風の人といいますが、そういう人達が「大空学園」を選んでいるので、私も新しい人になりたいと思いはじめて、もう揺れています。

会長

考えが、少し感化されてきている方もいるようですね。これが、議論を深め、より良い質の良い感じになると思いますが、いかがでしょうか。

打ち合わせしたわけではありませんが、両教頭、校長と「学園」を主張されて、私も委員の1人でもありますので、あえてお話をさせていただきますと、私も「学園」の言葉に惹かれるところが実はあります。それは、委員がお話された「新しい」というところで、元々は、ひらがなで「おおぞら」でした。大空という言葉が根強く、変えられるものではなく、新しい学校が始まり、みんなで作っていく、わくわく感やドキドキ感などを考えた時に、名前は大事で、「大空」がだめというのではなく、さきほど委員もお話しされたとおり、大空の名前を残しつつ、学園という意味は、複数の学校が1つの組織となってという説明もあり、先ほどもお話ありましたとおり広域の地域の中で大空も含めての表現として

の「大空学園」という言葉は、ありなのかと思いました。順位としては1番ではなく2番目ですけど、小学校の支持があるということでは、一定の支持があることで合意はできるのかと思ったりもしていて、長年慣れ親しんでいる言葉と、広域の大空地区だけではなく広い地域から、子ども達や地域の方々が来ている。そして、新しい学校がスタートすることで、それを具現化した言葉のひとつとして「大空学園」が選択肢としてであると私は思いました。ということで提案したいと思います。

すべての委員さんからのご意見をいただきました。もう一声ありましたら、お伺いしたいと思います。

委員 この会議で、1つに絞ると思いますが、どうしても、僕も前回の意見で、この候補の2つです。どちらが良い、どちらが悪いということは本当にありません。ただ、昔から慣れ親しんだもの、新しいもの、これをこの会議として、この2つを事務局に預けることは可能ですか。それとも、みなさんは1つにしたいということですかね。

委員 2つ出して、議会で決めてもらった方がいいのかもしれない。

委員 そういうことは可能ですか。私達の思いが通じないと思われるのであれば力不足ですが。

委員 どちらも同じくらいの意見が出たということ。

会長 数的に拮抗はしてはいますが、最終的に、多数決を取ることはできませんが、多数決の前に待ってほしいということですね。この状況をそのまま伝えていただき、最終的に決定していただくのはいいのではないかと思います。

委員 この協議会というか地元が話をした結果、教育委員会では、どういう思いがあるのか。

委員 ここまで来て、多数決で決めるというのも。

委員 ここまでの2つ、どちらとも悪い意見はないので、それを色んな意味で、どうなのかと思って。それでも、どうしても1つにしてくれというのであれば、しなければならぬのかと思います。

会長 準備協議会の役割としては、1校に絞ることが原則としてはあるので、そのあたりが難しいところですね。

委員 どれに決まるかわからないけど、決まった時点で、子ども達も地域も合わせて、その名前を育てていくというか、末永く学校と一緒に育てていかなければならぬので、どちらになっても、ここに居る人達は、ある程度、納得してくれると思います。だから、決まった時点で、子ども達と保護者が一緒になって、帯広や十勝の中でも、良い名前と言われるように育てていくのが、我々の役目ではないのかと思います。

- 委員 結論からすると、どちらでもいいですが、例えば、あとで、校歌を作るなどが関連して出てきます。最後に学校名、「大空」か、「なんとか学園」か、どちらがやりやすいかですが、今、そこまで考える必要ないと思います。例えば、委員がさっきおっしゃりましたが、なにか話し合った時に大空と言っても、学校かどうなのかわかりません。今は、大空小、大空中と言っているからわかりますけど、場合によっては、大空と言われれば、待てよと考えることもありえます。だから、大空学園になった方が良くと思いました。
- 委員 中学校の校歌は、中学校と入っています。
- 委員 どちらも「大空」は入っています。
- 事務局 資料19-1の裏面に校歌を載せさせていただいています。中学校では、最後の歌詞が「大空へ」となっていて、小学校では、3番目のところで、「大空を」という形で入っています。
- 委員 どちらでもいいですね。
- 会長 ほぼ2校に絞られていますが、絞りきれないのではという意見もあったり、それぞれがそれぞれの良さを感じていただいています。もうひと押し詰めたいと、準備会としては思っています。
- 委員 最終的には議会ですけど、教育委員会に図りますよね。
- 事務局 はい。議会に条例を提案する前には、4人の教育委員さんと教育長で構成する教育委員会会議で条例改正についての手続きを進めます。
- 委員 そこで最終決定のような、教育委員会にも権限ありますから、さっき、委員が言ったように、この会では、第一候補としてこれに決めただけで、第二候補として、こういう意見もありましたと、添えて出すこともありますけど。
- 会長 それでは、時間もだいぶ進みまして、議論も一定程度出尽くしたかと思えます。準備会としては、さきほどもお話したとおり、採決を取らせていただきたいと思えます。その票数については、お話を聞いていると、拮抗する可能性もあると思っています。現在、委員の出席が14名ですので、同数になる可能性もありますが、そういう状況も踏まえながら、こういう状況で進めたいと思えますが、ご理解いただけますでしょうか。
- 委員 それではお手を挙げていただきたいと思えます。
- 委員 採決をしないとならないですか。例えば、1つに絞って、教育委員会で議論した時に、ひっくり返ることになったら、やりにくいというか、みんな不満が残る気がします。だから、2つ拮抗しているので、多い少ないというのは結構だけど、決定しない方が先に行って、楽ではないですか。ここでまとまったものではない校名が、教育委員会から出てきた

ら、どうしますか。それこそ、私が心配することではありませんか、大変困ってしまうと思います。こちらの方が多いのには決まらなかったら、何のために会議を持ったと思ってしまうのではないですか。だから、初めから拮抗していたということを出して、教育委員会で検討する方が、スマートに行かないですか。

会長 協議会の役割としては、そこまでになっています。なおかつ、ここで話し合われたことを尊重する意味でも一定程度の意思を伝えていくことは必要と思います。どちらかで決められないというよりは、こういう意見が多かったけれども、こういう形で答申する方が、協議会としては筋が通るという感じがします。

委員 私は先ほど大空派と言いましたが、学園という定義がもやもやしているからとお話しました。大空派が結構、私も含めて、揺れ動いていると思います。皆さんからは、崇高な理念を持った「大空学園」を主張されている。私は、定義が不明確だから「大空」を主張している。だけど、各委員のそういう話を聞くと、動いているわけです。多分、私以外の「大空」の方も揺れ動いていると思います。だから、どちらでもいいとして、事務局のことを思いつつ、揺れ動く心情が見えます。そうすると、私が「大空学園」に揺れ動いているとすれば、事務局にお願いしたいのは、学園を付ける理由はこれだと説明してほしいです。議事録を読んだら、複数の学校を束ねてというご説明をしたけど、極めて事務的です。だから、機能的なものではなくて、学園に込める思いとして、例えば、他の地域や新しい世代などの明るい未来を切り開く「学園」を、こう考えるというものを事務局から言ってくれるといいです。そうであれば、私は学園に寝返ってしまいますね。

事務局 事務局や教育委員会が学園を押ししているわけではありませんが、例えば、10年くらい前から行われている品川区では、義務教育学校がございます。そこは、学園というような形で、日野学園や有明西学園などの学園ということで、新たな学びの園として付けています。北海道でも5校中3校は学園という名前になっています。今までもお話をいただいているように新たな気持ちということですが、例えば、計根別にしても学園となっています。委員の方々がどのようにご判断いただけるのかわからないですけど、学園というのは、小中、中高などの複数の学校種を新たな気持ちで結び付けていく形になっていると思います。

会長 おわかりいただけたでしょうか。

委員 まだ少し硬いです。

委員 私も今の委員と同じように、学園が、もやもやしてあんまり落ちてい

ませんでした。今、揺れ動いて、委員が、小・中と付いていた部分が大空だけになるとわかりにくいということだったので、揺れ動いています。今後、学園という名前は一般的に、スタンダードになっていく、増えて行く感じでしょうか。私達は、義務教育学校を考えていますけど、よそから、「大空学園」を考えた時に、どういう学校かわかりにくいと思っていましたが、これからスタンダードになっていき、新しい学校のイメージがあるのであれば、そちらでもいいと思います。

事務局

参考までに、全国的に平成30年までにできた義務教育学校は85校くらいありますが、学園と付いているのは、41校くらいで約半数です。義務教育学校という言葉もありますし、さきほど言われた小中学校というのもあります。

委員

それぞれの委員の言ったことは基本的なことなので大事で、ここが義務教育学校になったら、どんな学校にするのかを、具体的に我々が十分に話し合っ、それで意味からして学園がいいとかになり、先に名前だけ来ているからどちらでもよくなってしまうのです。自分達も十分に論議していかないと、みんな統一見解になっていませんから、私学であれば、そういうことを十分論議して、「この学校はこういう学校にするから学園で行こう、学院で行こう」となると思います。もう学校形が出来ていますから、そういう方が先にいくことがあるから、こうなっていると反省しています。逆に言うと、学園としたからこんな学校になる、園を付けないからこんな学校にならないということだと思えます。

会長

ご意見は出尽くした感じでしょうか。言い足りなかったこと、言い忘れたことはございませんか。

委員

なんとなく「大空学園」になってきたような雰囲気ですが、子どもたちのアンケートで1番多い「大空」ではなく、「大空学園」を選んだ説明をできるようにしておかないとならないと思います。大空学園は、今言われた新しいことなどが理由ですが、なぜアンケートで多いのに、1位にならなかった、これを選ばなかったと聞かれた場合、答えられるようにしておかないとだめだと思います。

会長

数字の取り扱いも含めた結果の説明ですね。数字についてはこの会で協議するにあたって必要な資料として捉えますけど、決定にあたっての手続きというのはどうでしょうか。

事務局

投票数などは議事録には残ります。数字としては資料として残るかもしれませんが、地域のニュースでは、数字などは載せない方がいいと考えています。

会長

あくまでも、協議会での決定としては、どちらにしても数字の多い名

称を尊重しながら一定の理解をみなさんが持っていることで整理になると思っています。基本的には、数字は馴染まないもので、出さないということです。

事務局

1番最初に、地域の方々、保護者の方々、子ども達に公募した時に、「数で決めるわけではありません」と、注意書きをさせていただいていますので、最後に数字よりは、選定する機能を託したという方がいいと思います。

委員

参考になる話ではありませんが、僕の出身が白樺学園です。でも、同級生同士で、「白樺」とはならず、「樺」や「樺高」です。そう考えると、呼び名、愛称として学園となるかもしれませんが、白樺学園という名称で言う人は少ないです。だからと言って、学園が悪いわけではない。歴史的には、大空も子ども達は「ぞら」と言い、「ぞら中」、「ぞら小」で、短縮して言う子どもがいっぱいいます。そういうのも1つの愛称、「大空学園」というのも愛称ですし、「ぞら」というのも愛称です。子ども達がわかる形で、単純な名前であればという意見です。学園出身でしたが学園とはあまり呼ばなかったです。ただ、理念があつての学園であれば別ですけど。

会長

実際には、名前は使ってもらえないのではないかという意見でした。

委員

今の話では、正式な名称で何か行う時には、大空学園義務教育学校であれば、「大空学園では」となるのでしょうか。

事務局

正式名称はそのとおりです。それで、「学園」が入れば、「帯広市立大空学園義務教育学校」が正式名称で、卒業証書などがそのように表します。

委員

わかりました。

会長

少し長めになりますけど。

委員

部活で優勝した時には、「優勝校、大空」と言うのでしょうか。それとも、大空義務教育校、大空学園というのでしょうか。

委員

そこはフルの名称で使うのではないのでしょうか。

会長

市立までは入れないで、例えば上士幌中学校と言って、大空中学校というので、大空学園義務教育学校という使うことになります。

よろしいでしょうか。揺れ動いているのが感じられて、みなさんが一生懸命考えていただいて、ありがたいと思っていますが、そろそろ議論が出尽くしたと思います。役割としては結論を出した上で、議会などにごこの状況もあげていくので、ご了解いただけますでしょうか。

委員全員

はい。

会長

それでは、裁決をさせていただきたいと思います。

決を取ります。

「帯広市立大空義務教育学校」、「帯広市立大空学園義務教育学校」いずれかの可決で、どちらかに挙手をお願いします。

お決まりでしょうか。

それでは、「帯広市立大空義務教育学校」が新校名としてふさわしいんじゃないかと選定を考えるみなさんの挙手をお願いします。ありがとうございます。

続きまして、「帯広市立大空学園義務教育学校」を支持するみなさん挙手をお願いします。ありがとうございます。

結果としましては、「大空義務教育学校」が3票。「大空学園義務教育学校」が10票ということで、欠席が4名です。

委員

1人入っていない。

会長

私ですね。私は、先ほど、提案させていただいたとおりの思いですので、3対11という結果を持ちまして、準備協議会としましては、「帯広市立大空学園義務教育学校」を選定することにします。

ご異議はありませんか。

委員全員

はい。

会長

ありがとうございます。

事務局

この結果につきましても、揺れ動いた中で、色々なご意見をいただいた中身も伝えていきます。

会長

改めまして、準備協議会では、「帯広市立大空学園義務教育学校」を選定いたしまして、今後につきましては、教育委員会、市に委ねるものとして、義務教育学校の校名選定については終了します。

(3) 義務教育学校の校歌・校章の募集方法

会長

次に、議題の(3)大空地区義務教育学校の校歌・校章の募集方法についてを議題といたします。事務局説明願います。

事務局

【資料19-1、資料19-2説明】

会長

それでは、ただいまの説明について、ご質問やご意見はございませんか。校名が正式決定した後、新年度、令和2年度に募集という説明がございました。

事務局

1点だけ補足させていただきます。

今回、アンケートと異なりまして、児童も全学年を対象とさせていただいています。アンケートは5、6年生だけだったのですが、1年生から4年生までも良いフレーズとか、原画とさせていただいている校章も、低学年の子は、うまくいかないかもしれないけれど、こんな校章はいい

となれば、幅広く募集をした方がいいとの思いで、このようにさせていただきました。

会長 大人でも、小学校1年生でも光るものと言いますか、良いものは、積極的に採用することで、幅広く良いものを公募したいという事務局からの説明があったところです。よろしいでしょうか。

委員全員 はい。

会長 意見などが無ければ、大空地区義務教育学校の校歌・校章の募集方法についてを終了します。

(4) その他について

会長 次に、議題の(4) その他ですが、各委員から何かございますか。

委員全員 なし。

会長 次に事務局から何かございますか。

事務局 特にありません。

(5) 報告(1) 制服・指定ジャージの選定結果について

会長 次に、報告の(1) 制服・指定ジャージの選定結果について、説明をお願いします。

委員 前回、ご提示させていただいたものから1歩進みまして、本校の制服・指定ジャージの選考委員会、職員会議を受けまして、最終決定がこちらになります。この制服は、女子もスラックスを選べるタイプで、多様化に対応する意味合いから、男子、女子ともジャケットのパンツ型で、男子も詰襟ではなくこれで決定になります。11月26日に小学校にお邪魔させていただいて、小学校の高学年の学年懇談の中で、ご説明させていただきたいと考えています。

ジャージについては、前回ご提示させていただいたもので決定なのですが、学年色について多様性のことがありますので、今後、業者と色について検討していくと思います。青については決定ですが、それ以外は、見えやすい色で業者と調整しながら考えたいと思っています。

会長 それではただいまの説明について、ご質問やご意見はございませんか。

委員全員 なし。

会長 意見などがなければ、制服・指定ジャージの選定結果についてを終了いたします。

(2) その他について

会長 次に、その他についてですが、各委員から何かございますか。

- 委員 校章・校歌について、6月30日に締め切った後の取り扱い、今の学校の説明のようにいかないと思います。特に、校歌は、定型詩になってくると思います。言葉の読み方などが色々あるので、何回か会議を開いてやっていくと思っていますので、ご検討してください。我々が検討してくれとなったら、重大なことだと思っています。
- 校章では、ある程度、条件が必要になることを知っているのので、スムーズに行くように検討してください。
- 会長 関連してございますか。
- 委員 校章の原画を募集することですが、原画から最終的な作業の手続きは、例えばデザイナーに原画を委ねて、意としているところをデザイン化するなどの課程は、どのように考えているのでしょうか。原画は、事務局がおっしゃるとおり、小さい子は色んなデザインを出してきて、思いを全部受けるけれど、それはそのままでは校章にならない。色んなプロセスを経て、デザイン化する作業が必要になります。
- 事務局 事務局として考えているのは、校章は集ったところで、もしかしたら会議が必要かもしれませんが、1つに選ぶ。1つに選んだ時に色々なご意見が出る。それを具現化するように、例えば、美術の先生や造形の深い方に、原画を校章の形にさせていただき、今日みたいにお諮りをする。色見やデザインの大きさ、もし文字があるのであれば文字の大きさなど様々などところを見ていただいて、作成していきたいと思っています。
- 会長 原画をそのままでないというところがあり、手続きがワンステップ、ツーステップといくつか経なければならないところはありますが、色んな思いを扱っていくと思っています。
- 委員 お話はわかりますが、その原画を私どもに出して示されて、そこである程度選んで、どの段階でいくつくらいに選定されたものが美術の先生が入りますか。
- 事務局 1つに選ばれたものを美術の先生へという話になると思います。その前の段階の原画から美術の先生が全部行ってしまうと、例えば、翔陽中では、何十点も集ったところを全部美術の先生がレイアウト、デザインを見直すとなると大変なので、原画を見て、描いてきた思いが仮にあれば、こういうところをもう少し手を加えれば見栄えが良い校章になるというお話もいただいて、決めていければいいと思っています。
- 委員 今おっしゃったように、翔陽中の例だと、たくさんのを教育委員会として反省材料として、1つに作業が大変だったと。
- 事務局 翔陽中の時も、原画で協議会にご提案させていただいて、その後、決定して、それから少し修正等かけるならというプロセスを踏んでいま

す。

委員 何十の数のものを美術の先生に預けて、それが大変だったのと聞こえた。

事務局 大変だったという過去形ではなくて、大変だと思うので、そういうプロセスは踏まないで、原画のまま、みなさま方にご提示をし、1つになってから、美術の先生などに示したい。

委員 翔陽中の場合は、1つに選んで、美術の先生が関わったのは、1つに選んだ後に、美術の先生が関わった。

事務局 そうですね。翔陽中の時は、デザインがとても良く、そのまま、美術の先生が手を加えずに、そのままだったとことです。

委員 いくつくらい集まりましたか。

事務局 今日は資料がございません。

委員 いいです。何十はあったのですか。

委員 在校生に応募させているから、何十ではききません。何百ですね。

委員 校章ではミックスすることはありませんか。複数の人の良いところを取ってということではなくて、誰かひとりの原画を基にというイメージでしょうか。

事務局 例えばAさんとBさんのこのところを融合するのは、決め方と思っています。デザイン的にどうなるのかは、私ではわかりませんが、否定するものではありません。

委員 大空中の美術の先生がデザインするのですか。

事務局 先生1人に負荷をかけるのは大変だと思いますので、校長先生や教頭先生も含めて考えていくことになると思います。

委員 翔陽中の場合は、素晴らしいデザインのものが原画から上がってきたのでそのままだったというお話だったのですが、小学生の低学年はいくら絵が優れていても、そのまま使うというのは辛いものがあります。そのあたりをどのように汲み取っていくのが大事だし、難しいと思うから、私はその話をしています。その汲み取り方が、小学校の子どもが描いたものが出されて、校章にするとと言われても、こちらとしては受け取りづらい。理想かもしれませんが、美術の先生などが公募したものに入ってくれば、子どものデザインがこういう形でデザイン化できるとか、やってくれたら、小さい子の思いも同列のレベルでお話できるのと思いい、これは私のつぶやきです。

事務局 ありがとうございます。後で考えますが、どこまで作品が集るかというところもありますが、委員のみなさんにも汲み取っていただけると、ありがたいところがあると思ひまして、こういう色は、1年生のこの色

を使っていきたいなど、この形を使っていきたいなどという形でもいいのかと思います。想像力が必要になってくるかもしれませんが。

会長

完成度の高い物というコンテンツは1年生から募集する必要はないわけで、そういったことがあって、原画になると思いますし、話のあったとおり、数百が集った時に、18人で現実的に全ての作品を見て、選定するのは、限られた時間の中では厳しいとなった時の進め方としては、事務局で言っているとおり、色んな作品もあると思いますので、一定の基準のもとに整理しながら、みなさんにお示しすると思いますので、そのあたりを踏まえていただくことでよろしいでしょうか。

委員

今の小、中の校章は、どのような形で決めたのでしょうか。こういうものは、プロのデザイナーさんに依頼することはできないですか。公募して、それをデザイナーさんに預けて3つか4つを作ってもらい、それを選ぶ流れはできないですか。デザイナーさんやプロが作ってくれたものは、お金がかかってしまうかもしれませんが、子ども達も、これは私が作った校章になったら、嬉しいでしょうけど、それを選ぶとなると、絵心もないので、そういう者が勝手に意見してしまっているのか。それだったら、デザイナーさんが、公募の中からある程度絞ったデザインを何種類か作りました。この協議会で決めてほしいと言った方が、決まりやすい。何百種類もあつたら決まらないと思います。時間ばかりかかるので、デザイナーさんの活用は可能ですか。それとも無理ですか。

事務局

想定していなかったです。それと、教育委員会としては、地域や子ども達の思いを、そのまま、あまり手をかけずに進めていければいいと思っています。最近の学校の校章などはそういう形で進めています。資料19-1の裏に載っている校章は、学校の美術の先生などがデザインされて、このような形になっています。昭和45年、昭和47年、当時はそういう感じだったのですが、最近の例でいきますと、公募を取って、先ほどの校名と同じで愛着を持ちながら、進めているのが現実です。

会長

先のことでもありますので、状況等も加味しなら、作品等を勘案しながら、より時間がかからないように、効率的に、直近のやり方やご意見をいただいたことを踏まえてお預けすることでよろしいでしょうか。

委員

いいです。校章の話でもこんなに大事だからと言って、校歌についてはもっと大変だと思います。歌詞としてフレーズを募集したところで、歌の詩を作るのなら、素人が集って相談しても、良いものできません。だから、それなら、音楽の専科の人に頼むなど色々あるかもしれない。何かあらかじめ考えておかないと、良い言葉だけ集めて、それで詩をつくりなさいと言われても、できるものではないと思います。ですから、

先をある程度よんで、ある程度形になってから、我々に見せたりして、検討していくのであればできると思いますが、フレーズがいっぱい集まりましたとあって、短い言葉がたくさん出てきて、それをつなぐのは、まともなものにならない気がします。その辺も合わせて、校章だけでなく、校歌ももう少し丁寧な進め方、単にフレーズ集めただけでは校歌にならないですから、もう少し助っ人をいただけるなどを考えていくことが必要ではないかと思います。

会長

この協議会の役割という部分で、そこに立ち会える人は必要だと思います。先ほど校名の部分でもありましたが、色んなことをお願いしていくことで、ある程度、絞込み、作り方についての示し方についてのご意見がありましたので、今の話を整理しながら、確認したいと思いますので、よろしくお願いします。特段、委員の方からありませんか。

委員全員

はい。

会長

それでは、事務局の方からお願いします。

事務局

【連絡事項】

会長

それでは、以上を持ちまして、本日の準備協議会は閉会いたします。お疲れ様でした。